

吸音織物内装仕上材 「Frea（フレア）」新発売

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。



例：天井キューブ



パーティション

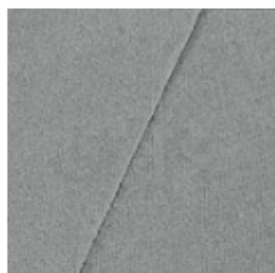
「フレア」は特殊PVC製の繊維をメッシュ状に編みこんだ、吸音織物内装仕上材です。

今までの、吸音内装仕上材に代表される吸音ボードは、平面にパンチングが設けられただけの画一的なデザインでした。フレアは織物特有の、柔らかい印象の吸音表面が最大の特長です。一般的にパーティションの表層によく使用されている「平織り」と比較して、フレアはPVC製の繊維を「丸編み※1」しており、織物自体に厚みがあり、素材に独特の深みを生み出します。丸編み組織がベースになっているため、シワになりにくく、縦・横方向に適度な伸びがあり、あらゆる形状に馴染みやすいのも特長です。



※1丸編みとは、編み目が横につながり、一方方向にらせん状に編まれた筒状の生地のこと。

また、シームレスに近いジョイント仕上が可能（※2）で、ジョイント毎に色の組合せが自由自在（※3）。吸音性・不燃性にすぐれた「フレア03」と、R面にも施工可能な「フレア10」があります。とても軽量なので、リニューアルにも最適です。



※2



※3

●フレア03（ストレッチ工法）





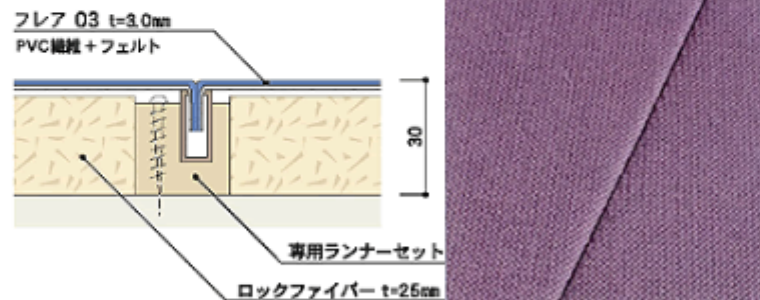
フレア03 壁面



フレア03 壁面

「フレア03」は表面材の通気性が極めて良好で、NRC 0.70の高い吸音性能を発揮。また、現在、不燃認定申請中で平成15年5月ごろ認定予定です。厚さ3mmの表層材を専用ランナーにはさみ込んで仕上げる施工方法（ストレッチ工法）で目地材が表に見えません。メンテナンスは、軽い汚れならブラシや掃除機で簡単に落とせます。定期的には中性洗剤を含ませた濡れタオルで拭く事で、長い間きれいな表層を保てます。さらに、「色に飽きがきた」「汚れがひどくなった」そんな場合でも表層部分の張替えが簡単にできます。シネマコンプレックス（複合型映画館）、商業施設、学校、教育施設、リニューアル物件などにおすすめの商品です。

（ストレッチ工法）
端部を専用ランナーにはさみ込む工法



総厚み：30mm

材料厚み3mm（PVC繊維+フェルト）+ロックファイバ（25mm+専用ランナーセット）

寸法：W1,500mm 厚み3mm 長さ15m 重量0.59kg/m²

●フレア10（接着工法）



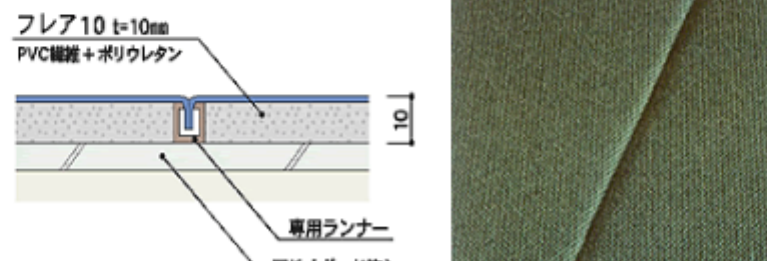
フレア10 パーティション



フレア10 壁面

「フレア10」はR面にも施工可能なクッション性のある色合い豊かな商品です。（こちらは不燃材ではないため住宅などの用途に限ります。）

（接着工法）
下地に接着し、端部をランナーにはさみ込む方法





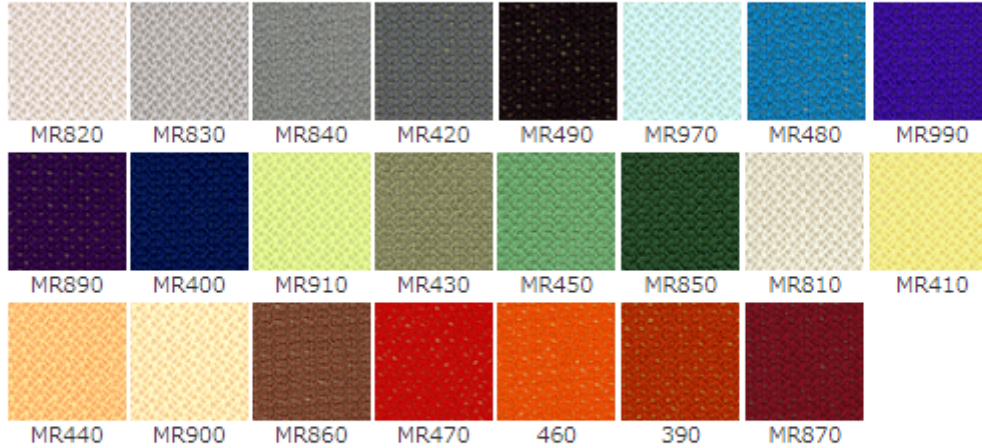
総厚み：10mm

材料厚み10mm（PVC繊維+ポリウレタン）+専用ランナー

寸法：W：1,200mm 厚み：10mm 長さ：12m 重量1.3kg/m²

吸音：NRC0.21

●カラーバリエーション



*実物とほぼ同じ大きさです。また、実物と多少色が異なる場合があります。

- 掲載されております商品の表示価格は税抜き価格です。
- 掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。

[2002年度以前の一覧へ戻る](#)